

令和4年度 事業報告
自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

第1号議案

I. 一般事項

昨年、中国の習近平国家主席が異例の就任3期目を迎える一方、イギリス、イタリア、韓国では首相が交代するなど、安定、不安定が鮮明に分かれる一年となった。日本では安倍元首相が銃撃されて亡くなるなど想像できないようなことが現実起きた。またロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、北朝鮮による弾道ミサイルの発射など、それぞれの主張を暴力、武力によって訴える出来事が相次ぎ、コロナ禍で疲弊しきっている全世界に一段と大きなダメージをあたえた。岸田政権は、先が見えないコロナ禍にあつて様々な現実問題に取り組んでいるが、深手を負った料飲、観光宿泊業界にとって、一日も早く政治や社会、経済が安定し、一般消費者が安心して以前のように外食や旅行を楽しめるような環境を作り出して頂くことを切望してやまない。この3年間、日本の料飲業界は、業種や形態に関係なく、それぞれが暗中模索のうち様々な制度を活用し、独自の工夫を施して何とか凌いできた。そのような中で企業や個々のこれまでの頑張りとワクチン接種の普及などが功を奏し、昨年10月頃から、徐々にではあるが商売に希望の光が見えてきた。

一方、料飲、宿泊観光業の人手不足が大きな問題となっている。コロナ禍は料飲業に従事する人材を他業種に流出させ、また外国人労働者を帰国させた。そのため、これまでのような人材の補充方法が使えなくなり、厨房、サービススタッフはもとより、業界に必要な不可欠な様々な現場で働く人が確保できず、せつかくのお客様を泣く泣く断らざるを得ないという事態が起きている。一度他業種に流出した人材を引き戻すことは一朝一夕にはできない。新たな人材を引き入れるため、あらゆる伝手、発信手段を使って、各施設、店舗の魅力、働き甲斐をアピールし、人材確保に努めなくてはならない。コロナ禍にあつて、お客様に安心してご来店頂くためには、安全な飲食環境の提供こそ何よりも強く求められている。同時に、最高の料理、最高のサービスの提供が常に求められる中、店や施設の内部がぎすぎすしては、それらができるはずがなく、お客様は実によくそのことを見抜く。調理人もサービススタッフも経営者も、店舗や施設で働く人は決して初心を忘れず、お客様へのおもてなしを最上のものとし、常に笑顔で調理に接客にあたって頂きたい。

昨年日中協は設立40周年を迎えたが、コロナ禍にありながら様々な工夫を凝らし、スポンサーを募集することで「美食展」「青年調理士コンクール」「おうちで食べチャイナコンクール」などを開催することができた。過酷な状況の中、明るい兆しとなるこれらを足掛かりに、今後は、この間実施できなかった事業を復活させ、新たな認定試験や講座の開設、地方での調理動画の撮影を目指すほか、引き続きスポンサーを募集し、健全に事業が実施できる環境を整え、一つでも多く有益な事業が実施できるよう努めていく。

昨年5月、畔蒜前副会長が急逝され、あろうことかこの3月には陳建一会長が急逝された。業界にとって、また日中協にとって極めて大きな痛手である。驚きとともに悲しみは尽きないが、今こそ、脇屋友詞新会長のもと、全国の役員会員が一致団結し、全員一丸となって日中協3,000人の会員維持、増員、支部強化のため尽力しなければならない。

II. 庶務事項

1. 会議の開催概況

(1) 第10回定時総会

- 日 時 令和4年5月17日(火) 午後2時開会
- 場 所 東京都渋谷区 セルリアンタワー東急ホテル B2「ボールルーム」
- 出席者 合計143名 [代議員定数173名]
(出席代議員40名 議決権行使103名)
- 出席理事 26名、監事 3名
- 議 事 第1号議案 令和3年度 事業報告に関する件
第2号議案 令和3年度 収支決算に関する件
監査報告
第3号議案 役員改選の件
第4号議案 その他の件

(2) 令和5年新年臨時総会

- 日 時 令和5年1月18日(水) 午後1時開会
- 場 所 東京都渋谷区 セルリアンタワー東急ホテル「ボールルーム」
- 出席者 合計118名 [代議員定数168名]
(出席代議員60名 委任状58名)
- 出席理事 29名、監事1名(委任状 理事3名)
- 議 事 第1号議案 令和5年度事業計画承認の件
第2号議案 令和5年度収支予算案承認の件
第3号議案 その他の件

(3) 令和4年度第1回理事会(ZOOM会議)

- 日 時 令和4年4月21日(木)
- 場 所 東京都中央区 JACCビル7F
- 出席者 理事25名(委任状8名) 監事3名
- 議 事
 - 1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
 - 2. 組織の拡充の具体的方法について
 - 3. 「中国料理美食展2022」「第14回青年調理士コンクール」「国産ニジマス中国料理コンクール」について
 - 4. (公社)日本中国料理協会第10回定時総会/総会賞味会について
 - (1) 開催方法、日時、場所について
 - (2) 令和3年度事業報告について
 - (3) 令和3年度収支決算について / 監査報告について
 - (4) 役員改選について

- (5) その他について
- 5. 各種表彰関係について
 - (1) 中国駐日大使表彰について
 - (2) 陳建民中国料理アカデミー賞について
 - (3) 日中協会会長表彰（功績・技能功労・勤続功労賞）について
 - (4) 調理技術技能評価試験 制度功労者感謝状について
- 6. 記念誌「日中協 40年のあゆみ」について
- 7. 調理技術技能評価試験について
- 8. 国際交流について
- 9. 食育推進活動について
- 10. 栄養薬膳師試験、合格者登録、食養薬膳実践講座について
- 11. 「おうちで食べチャイナ」コンクールについて
- 12. 調理動画の作成について
- 13. その他について

(4) 令和4年度第2回理事会（ZOOM会議）

○日 時 令和4年7月13日（水）午後3時より

○場 所 東京都中央区 JACCビル7F

○出席者 理事28名（委任状6名）、監事1名

○議 事

- 1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
- 2. 組織拡充の具体的方法について
- 3. 本年度事業の実施予定について
 - (1) 「中国料理美食展 2022」について
 - (2) 「第14回青年調理士のための全日本中国料理コンクール」について
 - (3) 国際交流について
 - (4) 「おうちで食べチャイナ」コンクールについて
 - (5) 調理技術技能評価試験について
 - (6) 「調理師のためのハラール研修」について
 - (7) 「調理師のための嚙下調整食研修」について
 - (8) 「中国料理飲食サービス技能認定試験（サービス技能試験）」について
 - (9) 「食養薬膳調理」通信講座・「栄養薬膳師」試験について
 - (10) 「食育推進活動」について
 - (11) 調理動画の撮影について
 - (12) 広報誌「圓卓」ならびに日中協ホームページの活用について
 - (13) その他について
- 4. その他について

(5) 令和4年度第3回理事会

○日 時 令和4年11月16日(水)午後3時より

○場 所 東京都千代田区 赤坂四川飯店

○出席者 理事34名(委任状10名)、監事1名

○議 事

1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
2. 組織の現状と展望(日中協の進路、組織強化拡充の具体的方法)について
3. 今後の日中協本部事業の実施予定等について
 - (1) 1月新年臨時総会 <開催方法・日時・場所>
 - (2) 令和4年度事業計画について
 - (3) 令和4年度予算案について
 - ① 「第14回青年調理士のための全日本中国料理コンクール」
 - ② 「中国料理美食展」
 - ③ 5月定時総会・賞味会/日中協設立40周年記念大会
 - ④ 「日中協40年のあゆみ」の発行
 - ⑤ セルリアンタワー東急ホテル 総会会場キャンセル代替 宴会場使用
 - ⑥ 各種事業
 - 1) 国際交流
 - 2) 調理技術技能評価試験
 - 3) 「栄養薬膳師」試験
 - 4) 「食養薬膳調理」通信講座
 - 5) 食育推進活動
 - 6) 「中国料理飲食サービス技能」認定試験
 - 7) 国産ニジマスコンクール
 - 8) 新規コンクール事業
 - 9) 「ハラル」研修会
 - 10) 「嚥下調整食」研修会
 - 11) その他
 - (4) 機関誌「圓卓」について
 - (5) 調理動画の撮影、編集、配信について
 - (6) 日中協ホームページの拡充について
 - (7) JACCビルの修繕、補修工事等について
 - (8) その他
 - ① 日本飲食団体連合会(仮称) (日本飲食業経営審議会)
 - ② 日中協認定資格の設立 <技能認定制度>(仮称)について
 - ③ 青年部委員 年齢上限の変更案について
 - ④ 調理技術教育学会
 - ⑤ 日本紹興酒協会(仮称)・紹興酒ソムリエ認定試験(仮称)について

(6) 令和4年度第4回理事会(ZOOM会議)

○日 時 令和5年2月15日(水)午後3時より

○場 所 東京都中央区 JACCビル7F

○出席者 理事34名(委任状11名)、監事1名、公認会計士1名

○議 事

1. その後の経過及び業務執行理事の報告について
2. 組織の現状と展望（日中協の進路、組織強化拡充の具体的方法）について
3. 今後の日中協本部事業の実施予定、方針等について
 - (1) コンクール
 - (2) 勉強会・講習会
 - (3) 認定試験
 - (4) 機関誌「圓卓」
 - (5) テキスト、出版協力事業
 - (6) 調理動画撮影、編集、配信
 - (7) ホームページ
 - (8) 調理技術技能評価試験
 - (9) 食育推進活動
 - (10) その他
4. その他について

(7) 令和4年度 臨時理事会

○開催日 令和4年5月17日（火）、令和5年3月28日（火）

(8) 令和4年度 常任理事会

○開催日 令和4年4月12日（火）、同7月5日（火）、同11月8日（火）、
令和5年2月7日（火）

(9) 令和4年度 第1回全国青年部委員会（ZOOM会議）

○開催日 令和4年4月4日（月）

○場 所 JACCビル7階会議室

(10) 令和4年度 第2回全国青年部委員会（ZOOM会議）

○開催日 令和4年9月21日（水）

○場 所 JACCビル7階会議室

(11)（公社）日本中国料理協会設立40周年記念式典

○日 時 令和5年1月18日（水） 午後2時開会

○場 所 東京都渋谷区 セルリアンタワー東急ホテル B2「ボールルーム」

Ⅲ. 事業実施概況

公1事業 中国料理文化の振興を図るための事業

(1) 中国料理の調理等の調査研究及び中国料理専門誌「圓卓」等の発行による国民への中国料理の普及啓蒙を行う事業

①広報誌「中国料理専科 圓卓」の発行 発行部数7,800部、発送箇所530ヶ所

○発行日 令和4年5月1日 (Vol.207)、7月1日 (Vol.208)、
9月1日 (Vol.209)、11月1日 (Vol.210)、
令和5年1月1日 (Vol.211)、3月1日 (Vol.212)

②調理動画の撮影、公開

<現代の名工の技> 動画数13本

<おうちで食べチャイナ> 動画数89本

YouTubeチャンネル登録数約131,000人、総再生回数約1100万回

(2) 食育事業等の活動

①農水省の実施する食育推進全国大会

○参加日、会場 令和4年6月18、19日 (愛知県 愛知国際展示場)

○参加者 陳建一会長、三幣裕二、名古屋支部役員会員

(3) 国際交流事業の実施

A. 調査・研究員の海外派遣及び海外調理関係者の招聘

①中国料理の調査・研究員の中国派遣

【 本年中止 】

②中国烹飪代表団の招聘

【 本年中止 】

B. 研修視察旅行の実施

【 本年中止 】

C. 世界中餐業連合会等への加盟及び各種事業への参加並びに海外団体との交流

【 本年中止 】

公2事業 中国料理従事者の資質を向上させるための事業を実施し、就労支援を行い、国民の公衆衛生の向上に寄与する事業

(1) 中国料理コンクールの実施

①第14回青年調理士のための全日本中国料理コンクール

- 予備予選審査 令和4年9月26日(月) JACCビル7階会議室
- 予選審査 令和4年9月30日(金)、同10月3日(月)、同4日(火)、
同5日(水)、同7日(金) JACCビル7階会議室
- 決勝審査 令和4年11月13日(日) 東京誠心調理師専門学校
- 表彰式 令和4年11月14日(月) 東京誠心調理師専門学校
- 金賞・大臣表彰受賞者
 - 【厚生労働大臣表彰】
 - 前菜部門 濱邊一樹(赤坂四川飯店)
 - 定食部門 榑木侑真(ザ・キャピトルホテル東急)
 - 【農林水産大臣表彰】
 - 熱菜・魚介部門 當山翔太(ロワジールホテル那覇)
 - 熱菜・畜禽部門 神鷹悠介(THE NEW HOTEL kumamoto)
 - 【国土交通大臣表彰】
 - デザート部門 伊藤誠也(四川飯店 博多)
- 協賛 山梨県、全国養鱒振興協会、(株)はくばく

②「おうちで食べチャイナ」コンクール

- 予選審査 令和4年6月20日(月) JACCビル1階 調理実習室
- 決勝動画公開 令和4年9月1日(木)～同15日(木) YOUTUBE
- 表彰式 令和4年10月19日(水) 台東館(美食展講習会場)
- 優勝 佐藤健司(京王プラザホテル八王子)
- 決勝選手 原 明子(シルクホテル) 林 優哉(赤坂四川飯店)
服部暁彦(爆香房) 鴨川尚太郎(四川飯店 博多)
久山宗克(天廣堂) 清水剛史(京成ホテルミラマーレ)
- 協賛 グランドデュークス(株)、古越龍山 東京事務所、中華料理系 YOUTUBER 中華一筋

(2)「中国料理美食展2022」の開催

- 日 時 令和4年10月19日(水)、同20日(木)
- 会 場 東京都台東区 産業貿易センター台東館
- 出展ブース 30社・団体・都道府県
- 調理実演 陳建一、脇屋友詞、山橋孝之、関根忍、佐々木裕二、荻野亮平
- 「おうちで食べチャイナコンクール」表彰式
- 料理コンクール相談室
- 来場者 1454名

(3) 賞味会の開催

- ①第10回定時総会賞味会

- 令和4年5月17日(火) セルリアンタワー東急ホテル B2 ボールルーム
- ②令和5年新年臨時総会賞味会
令和5年1月18日(水) セルリアンタワー東急ホテル B2 ボールルーム
- ③第14回賛助会員交流賞味会
令和4年11月16日(水) 赤坂四川飯店
- ④令和4年度 全国青年部委員・中国代表団交流賞味会
【 本年中止 】

(4) 「食養薬膳調理」通信講座及び「栄養薬膳師」試験の実施

- ① 「食養薬膳調理」通信講座
第11期 令和2年8月受講開始～令和4年7月修了
○期 間 2年
○内 容 20回の講座・添削と2回のスクーリング ○受講者 15名
- ② 令和4年度食養薬膳調理通信講座 スクーリング 【 本年度の実施なし 】
- ③ 令和4年度「栄養薬膳師」試験 (対象：講座修了者) 学科試験の実施
<1>第1回学科試験(日本会場・東京都中央区 JACCビル7F)
○試験日・結果 令和4年10月6日(木) ○受験者 12名
- <2>第2回学科試験(日本会場・東京都中央区 JACCビル7F)
○試験日・結果 令和4年10月9日(日) ○受験者 6名
- ◇令和4年度「栄養薬膳師」試験 学科試験受験者 ○合計 18名 ○合格者 合計 13名
- ④レシピ作成試験の実施
○判定日・結果 令和5年1月11日(火) ○提出者 13名 ○合格者 13名
- ⑤実技試験の実施(日本会場・東京都中央区 JACCビル1F)
○試験日・結果 令和5年3月15日(火) ○受験者 3名 ○合格者 3名
○免除申請者 10名
- ◆令和4年度「栄養薬膳師」試験 ○合格者 13名
- ◆中華中医薬学会栄養薬膳専門家分会「栄養薬膳師」登録申請者 13名
- ◆中華中医薬学会栄養薬膳専門家分会「栄養薬膳師」登録者累計 227名(今期申請者含む)

(5) 「栄養薬膳調理」実践講座の開催 【 第4回実践講座 開催延期 】

(6) 調理技術技能評価試験への参加

- 学科試験 令和4年8月2日(火)
- 実技試験 令和4年7月31日(日)～8月20日(土)
- 試験会場 仙台、東京、大阪、広島 (全国4会場)
- 学科試験受験者数 11名
- 実技試験受験者数 42名
- 両試験免除申請者数 4名
- 証書交付対象者 32名
- 証書交付対象者累計 3,898名

①調理師熟練者講習会の開催

【本年度の実施なし】

②調理技術技能評価試験・実技試験準備講習会の開催

- 日 時 令和4年7月4日(月)
- 会 場 東京都中央区 JACCビル1F 日中協調理実習室
- 受講者 12名

(7) 中国料理「飲食サービス技能」認定試験の実施

1 級 【本年度の実施なし】

2 級

- 日 時 令和4年8月23日(火)
- 会 場 JACCビル(学科試験)
- 受験者 1名
- 合格者 1名

3 級

- 日 時 令和4年8月22日(月)
- 会 場 東京誠心調理師専門学校
- 受験者 24名
- 合格者 22名

(8) 中国料理「飲食サービス技能」認定試験 学科準備講習会の実施

1 級 【本年度の実施なし】

2 級 令和4年7月19日(火) JACCビル

3 級 令和4年7月19日(火) JACCビル

(9) 調理及びサービス技能並びに知識向上のための講習会等の開催

①中国烹飪代表団による料理講習会 【本年中止】

(10) 調理技術技能センターの実施する「調理師のためのハラル研修」への参加

- ① 沖縄会場 令和4年8月4日(木)
- ② 東京会場 令和4年10月4日(火)
- ③ 大阪会場 令和4年12月15日(木)

(11) 調理技術技能センターの実施する「調理師のための嚙下調整食研修」への参加

- ① 仙台会場 令和4年7月5日(火)
- ② 広島会場 令和4年8月18日(木)
- ③ 新潟会場 令和4年9月6日(火)
- ④ 高松会場 令和4年11月10日(木)
- ⑤ 熊本会場 令和5年1月19日(木)

(12) 入職促進活動及び保護観察青少年の社会復帰支援等

- A. 調理師養成施設からの申請により会長賞を授与した。
- B. 本年は保護観察青少年の受入れ事例はなかった。
- C. 機関誌「中国料理専科圓卓」に、法務省の「社会を明るくする運動キャンペーン」告知広告を掲載した。
- D. 法務省主催「社会を明るくする運動・中央推進委員会」に出席した。

その他事業

(1) 収1事業 (不動産貸付事業)

本会が所有する7階建てJACCビルの4階、5階、6階をテナントに貸し、賃貸収入を得た。また、7階を会議室として、1階を調理実習室、会議室としてテナントや一般会社に随時貸し出し、賃貸収入を得た。

(2) 収2事業 (物品販売事業)

令和4年度も会員バッジの販売を行い、会員の本会への帰属意識の向上を目差し、本会組織の足腰の強化に務めるとともに、総会時会員への各種表彰に於いて、副賞として当会シンボルマーク入りメダルを記念品として支部経費負担等で頒布し、模範的活動者及び技能研鑽者を奨励した。サービス技能認定試験合格者へのバッチの販売を行った。

(3) 共益事業 (相互扶助事業)

業界従事者福祉向上活動の一環として日中協見舞金制度を実施し、60歳未満会員4名、63歳未満会員1名、66歳未満会員1名、70歳未満会員1名、70歳以上会員1名の合計8名のご遺族に、見舞金、供花等をお送りした。